越智は
体験を通し、積極的に可能性を求め
21世紀を創造します。

昭和３年、建築材の配送を事業とし深川木場にて創業いたしました。
昭和35年、５トントラッククレーン第1、第2号車両の導入を期に
建築に直接関わる領域の追求がはじまりました。
技術革新により日々新しく開発され、展開されてきた
新建築工法にも常時対応できるクレーン操作技術力・
最新鋭車両の導入・付帯設備開発強化に全力をあげてきました。
特に近年、コンピュータシステムの安全設備強化により
クレーン機能の高性能化・大型化時代に入り、
クレーンによる作業領域を大幅に拡大してきました。
それとともに高度な操作技術を常時維持するためにオペレーターの健康管理
福利厚生とを合わせ積極的に強化してきました。
1984年、都市機能として最も後進的な状態にある物流部門に対応する
都市型倉庫開発に着手しました。
1986年、辰巳本社に第１号の倉庫完成。現在ほか４棟完成。
今日、すでに都市型商業経済の環境を左右するまでに
追いつめられた物流の現状に加え、完成時には霞関ビル
36棟分に相当するビルが建築される東京湾臨海副都心、さらに
千葉幕張新都心などの新都市の完成が近づいています。
越智は、21世紀に向け、新しい発想のもとで
都市型倉庫を計画立案実行していきます。

初代1号 TADANO 5t 油圧クレーン OC−5

1976

1959　国内第１号の５ｔ
油圧クレーンの導入

1953　株式会社越智運送店に組織変更

1927　創業

1991　3　バース付倉庫を千葉幕張新都心に用地取得

1990　11　世界最大級の500ｔ油圧クレーンを導入

1990　千葉幕張新都心に倉庫建設

1989
第一号越智物流センター始動
本格的に物流業界に参入

1987　10
300ｔ油圧クレーンの導入

1985　本社移転

1883　6　当時世界最大級の400ｔ
クローラクレーンの導入

1982　本社移転

1980　9　当時世界最大級の180ｔ油圧クレーンの導入

本社移転

（昭和３年重量物運搬業として越智運送店を東京都江東区にて創業）

現、最新鋭のDEMAG 500ｔ油圧クレーン